

コード	501010303
記入日	H27.11.6

新規事業評価表【事前評価】

課コード	113
課名	観光商工課
課長名	安永 佳秀
担当者	湯川 喜仁

作成年度	平成 27 年度
------	----------

評価対象事業名称	奈良尾フラワーロード（福見展望公園）スロープ取付事業	事業種類	単年度事業		
		事業期間	平成 28 年度	～	平成 28 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	にぎわいを創る「交流のしま」	款コード	7
施策コード	501	施策名称	魅せる観光交流のしまづくり	項コード	1
基本事業コード	50101	基本事業名称	にぎわいを生む観光の振興	目コード	3
事務事業コード	5010103	事務事業名称	観光施設管理事業	細目コード	890
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 町民	(対象指標1) 20,780人 (H27.4.1)			
(対象2) 観光客	(対象指標2) 不特定			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
<p>・自然環境を生かした観光推進のため、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、利用者のニーズに対応した施設整備を行う。</p> <p>→スロープ設置 1.0式 (L=12.0m)</p>	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① スロープ設置	1.0式		平成28年度
	②			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
<p>・優れた自然資源や豊かな歴史的遺産等の資源を生かしていくため、公園の利用状況や地域特性を踏まえて展望所のバリアフリー化を行う。</p>	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 利用者の利便性向上	-	-	平成28年度
	②			

実施 (DO)

	単位	全体計画	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度以降
		H 28 ～ H 28							
活動指標	① 式	1	1						
	②								
成果指標	①								
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	3,700	3,700						
直接事業費 A	千円	3,000	3,000						
人件費 B	千円	700	700						
内訳	従事職員数	人	0.1						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	3,700	3,700					

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	来年度の世界遺産登録に起因する観光客の増加や地元高齢者の利用しやすい施設整備を目的とし、現況の階段と別にスロープを設置することにより展望所としての利用価値を高めることができる。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	今後、予測される高齢者の利用率増加に伴う利便性の向上のためバリアフリー化は必要であり適正である。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	本町、南側に位置する展望施設として観光客のみならず、地元住民憩いの場として整備を行うことにより、観光客受入体制の充実を図る必要がある。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	島内を周遊する際の休憩地として、南東側の唯一の展望公園であり来島者への満足度を高めるためにも必要な整備である。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	最小限の事業計画のため削減できない。
	・受益者負担は適正ですか。	当該施設の管理者である町が行うものであり、適性である。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	公共施設のバリアフリー化については、当該施設を含め対象者にとって安全かつ、住みよい環境を作るために重要なものであり、公共施設のあり方についても問われているため、誰もが安全で安心して利用できるよう効果的に事業を実施すること。
-------------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				実施期間を見直して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。